



# 木曽林務課だより 6月

雨がほとんどなかった春から梅雨に入って、田んぼや畑では稲や野菜の苗がホッとした顔をしています。しかし、せっかくの恵みの雨も降りすぎると、色々な不都合なことが起こるので、降りすぎずに夏を迎えたいところです(^.^)。

## 令和元年度ふるさとの森づくり県民の集い (第70回長野県植樹祭) を開催しました！

6月8日(土)、木曽郡木曽町三岳の御岳ロープウェイ、黒沢御岳国有林において、第70回長野県植樹祭が開催されました。

大会テーマ

### 育てよう 未来の森を いるどる木

県内各地や、木曽川下流域からおよそ1000名が参加し、平成28年に開催された全国植樹祭で上皇陛下がお手播きされ育てられた苗木を含めた信州を代表する樹種「カラマツ」約5,600本の植樹が行われました。



### 育てよう 未来の森を いるどる木

三岳小学校の代表の皆さんによる信州の未来に向けての“みどりのふれあい宣言”



式典の最後に三岳小学校の皆さんと木曽猟友会が放した36羽のキジたちは青空に向かって大きくはばたきました。



県林業大学校2年生らによる植樹指導図を使ってのわかりやすい説明をありがとうございました。



式典はあいにくの雨模様でしたが、植樹は雨あがりの青空の下での作業になりました。